コースコード：HP-HU0C5S
税込価格：308,000円 (税抜価格：280,000円)
日数：3日間

ここに注目!!

当トレーニングは、日本ヒューレット・パッカード合同会社(HPE)主催クラスへのご案内となります。
※トレーニング名：ITIL® 4 ストラテジスト：方向付け、計画および改善 (DPI：Direct, Plan & Improve)

・受講後1年間、最大3回まで再試験を無料で受験できます（初回試験を含めると、最大で4回受験可能。試験料金はHPE教育サービスが負担します）。
（ITILの更新にともない、試験機関による本試験の提供が終了した場合は、再試験も終了します）
・受講者の方は、スマホ対応の試験対策eラーニングを無料でご利用いただけます。
（初日から6か月後の末日までご利用いただけます）

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

・方向性と戦略の形成、または継続的に改善するチームの育成に関わるすべてのレベルのマネージャ
・ITIL4マネージングプロフェッショナル資格取得を目指す方

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

・ITIL 4ファンデーション資格または ITIL 4マネージングプロフェショナルトランジション資格を取得済みの方
・ITIL V3のいずれかの認定資格を取得済みの方(2024年11月より要件が緩和されました)
コースお申込時に認定証のコピーをご提供ください。認定試験受験の必要書類となります

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

・方向付け、計画および改善の主要な概念を理解する
・ガバナンス、リスク、コンプライアンス（GRC）の役割を理解し、原則と方法をサービスバリュー・システムに統合する方法を理解する
・継続的改善の主要な原則と方法を理解する
・コミュニケーションと組織変更の管理の主要な原則と方法を理解する
・方向付け、計画および改善における測定と報告の主要な原則と方法を理解する
・バリューストリームとプラクティスを方向付け、計画および改善する方法を理解する

アウトライン

DPIの概要

戦略と指示

- 戦略管理
- 行動を指示し、意思決定を行うために使用される構造と方法を定義する
- DPIにおけるリスク管理の役割
- ポートフォリオ管理：重要な意思決定のプラクティス
- シンプルなビジネスケースの構造
- 効果的なポリシー、コントロール、およびガイドラインの定義
- 十分だが過剰ではないコントロール

評価と計画

- 評価と計画
- 評価の基本
- 変更準備評価
- 顧客/ユーザー満足度チャート
- SLA達成分析
- ベンチマーク
- 成熟度評価
- ウォーターフォール
- アジャイル
- ハイブリッド

測定とレポート

- 測定とレポートの基本
- 測定する理由
- 測定の種類

効果的vs効率的

測定と行動の関係

測定カスケードと階層

計画および評価モデル

バランススコアカード

ITコンポーネントからスコアカードへの階層

組織改善カスケード

成功要因とKPI

SMARTモデル

行動に対するKPIの影響

測定と4つの側面

製品とサービスの測定

継続的改善

継続的改善カルチャの創造

サービスバリュー・チェーンとプラクティスの継続的改善

組織の継続的改善

継続的改善モデル

継続的改善における測定と報告の使用

コミュニケーションおよび組織変更管理（OCM：Organizational Change Management）

コミュニケーション

効果的なコミュニケーションの基本

良好なコミュニケーションの価値

コミュニケーションの原則

コミュニケーションの計画

コミュニケーション方法とメディア

フィードバックチャネルの定義と確立

利害関係者の特定とコミュニケーション

利害関係者のマッピング

利害関係者のコミュニケーション計画

組織変更管理（OCM）

OCMの基本

改善を成功させるために必須のもの

OCMと方向付け、計画および改善

組織変更管理の実践ガイダンス

サービスバリュー・チェーン全体のOCM

変化への抵抗

強化：変更後の新しい状態の維持

サービスバリュー・システムの開発

従うべき原則の採用

サービスマネジメントのためのセンターオブエクセレンス

運用モデルとしてのITILサービスバリュー・チェーン

4つの側面

バリューストリームとプロセス

バリューストリームに焦点を当てる

バリューストリームとプラクティスの関係

バリューストリームマッピングシンボル

バリューストリームマッピング入門

リーン

ワークフローの設計

部分最適化の回避

仕事を管理するためのかんばん技術

バリューストリームマッピングのよくある間違い

組織と人々

さまざまな組織構造の影響

役割とジョブ

RACIと説明責任の割り当て

サービス・オーナー

役割と能力

バリューチェーン全体で効果的なインターフェースを確立する

サービスプロバイダの文化

パートナーとサプライヤ

サービスの統合と管理(SIAM：Service Integration And Management)

情報と技術

利用可能なテクノロジー

サービスマネジメントツールスイート

新しい技術を活用することの利点

DPI認定試験対策

※トレーニング内容は、予告なく変更されることがございます。

※ITIL® は AXELOS Limited の登録商標であり、AXELOS Limited
の許可のもとに使用されています。すべての権利は留保されています。